



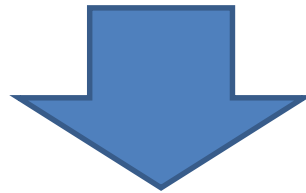
# 横浜市中期4か年計画(素案) 2010～2013

～市民と歩む「共感と信頼」の市政～

平成22年9月2日  
横浜市長 林文子

# 計画策定にあたって

◆「安心と活力」を生み出すためには、「人」を大切にし、様々な関係性(つながり)を構築していくことが重要



◆市政の基本を、「共感と信頼」とし、

◆「女性」、「生活者」、「経営者」の視点から、計画素案を策定。

# 中期4か年計画の全体像

◆本市の未来図、横浜版成長戦略、基本政策、行財政運営の、4つから構成。

(将来を見据え、今から着手。8戦略)

## 横浜版成長戦略

## 本市の 未来図

(概ね10年後の姿)

## 基本政策

(現在の様々な課題に対応。33施策)

(政策を推進する土台)

## 行財政運営

# 「つながり」を計画の基本理念とし、 本市の未来図を示します！

## 【本市の未来図の構成】

### 【計画の基本理念】

「つながるしあわせ」  
～安心と活力があふ  
れるまち・横浜～

市民生活の姿

市民生活を支える  
都市の姿

未来図を支える  
行政の姿

# 「現在の安心」と「将来の活力」を 生み出します！

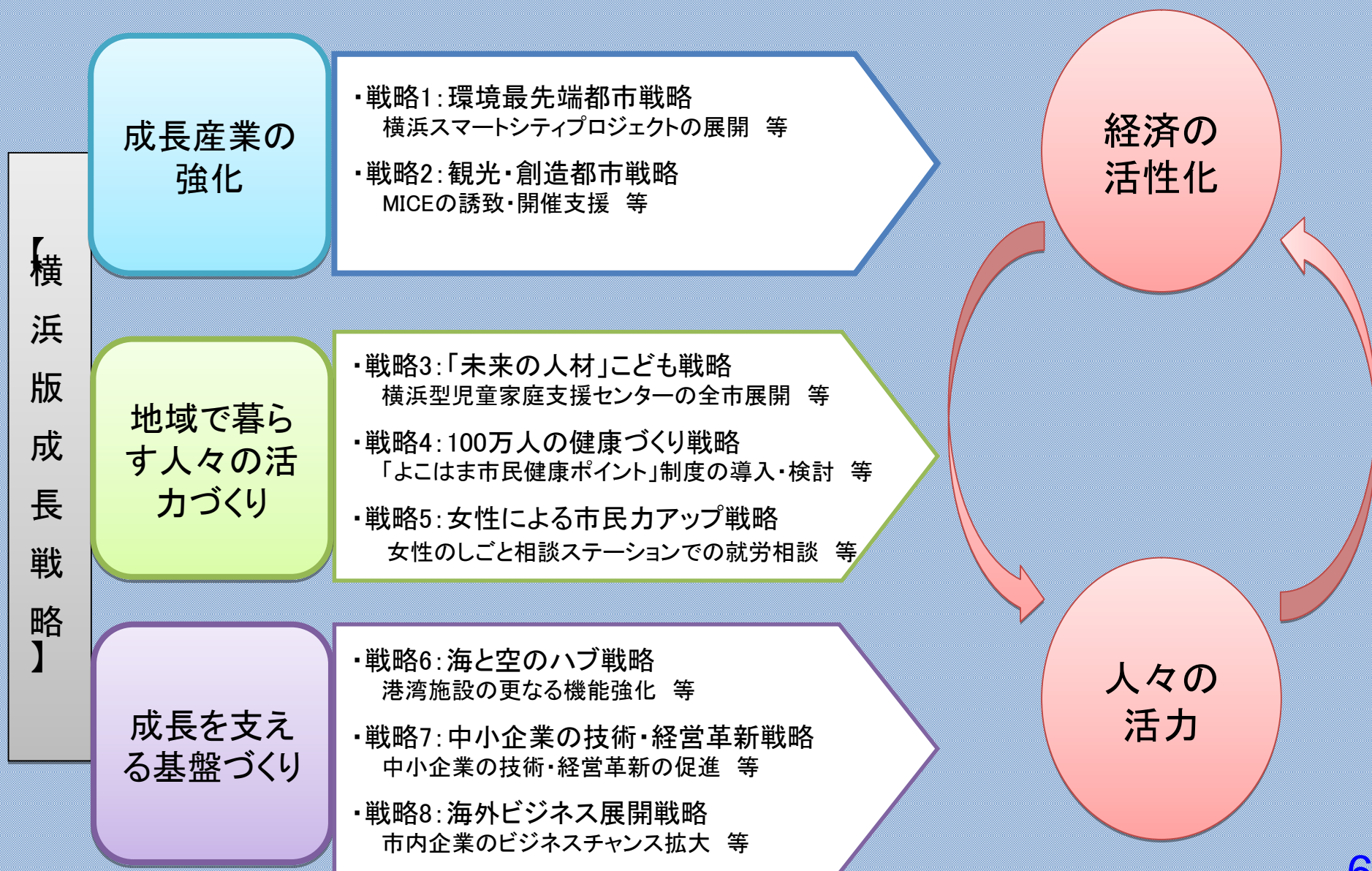
## ◆「現在の安心」を生み出す

→計画期間は、4か年(22～25年度)

## ◆「将来の活力」を生み出す

→計画期間を超えた、「成長戦略」

# 「横浜版成長戦略」に取り組みます！



# 「女性」の視点から、安心と活力を生み出します



## ○保育所待機児童の解消

・保育所待機児童 22年4月1日現在:1,552人 →25年度:解消

## ○児童支援専任教諭の配置

・児童支援専任教諭の配置 21年度末:— → 25年度:280校  
(26年度までに全小学校)

## ○方面別に産科拠点病院を整備

・産科拠点病院の整備 21年度末:— → 25年度:3か所整備

## ○社会全体における子どもの成長と自立支援

【戦略3の主な施策】

横浜型児童家庭支援センターの全市展開、横浜型小中一貫教育の推進 等

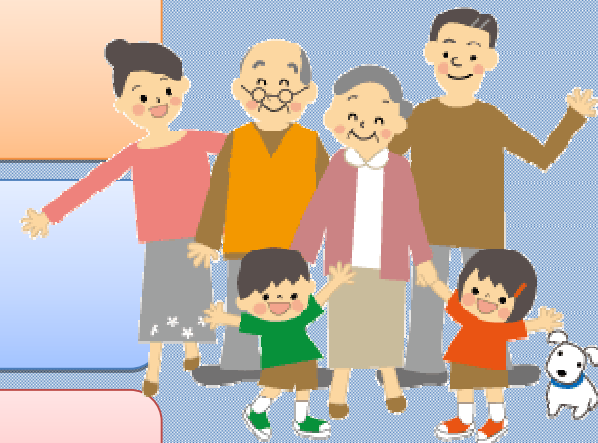
## ○女性が能力を発揮できる環境の整備

【戦略5の主な施策】

女性のしごと相談ステーションでの就労相談や起業支援 等

## ○障害児・者福祉の充実

・重症心身障害児施設の整備 21年度末:— → 25年度:竣工

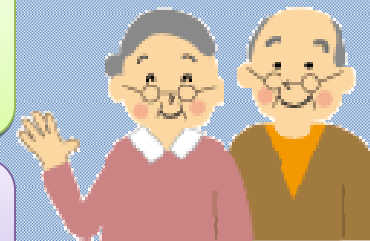


# 「生活者」の視点から、現場の課題に的確に対処します

## ○健康長寿日本一都市に向けた取組

【戦略4の主な施策】

「よこはま市民健康ポイント」制度の導入・検討、各種活動団体の社会貢献活動支援 等



## ○暮らしを支えるセーフティネットの確保

・被保護者一人ひとりの自立及び就労支援

21年度末:就労人数 1,264人/年 → 25年度:6,200人(4か年)

## ○市役所が一丸となった市民主体の地域運営の支援

・地域の団体間の連携促進等 21年度末:— → 25年度:全区実施



## ○コンパクトで活力ある郊外部のまちづくりの推進

・空き店舗などを活用した地域の人々が集う活動拠点確保数

21年度末:2地域 → 25年度末:6地域

## ○多文化共生の推進

・多言語での窓口対応など在住外国人の生活に密着した課題への対応

21年度末:国際交流ラウンジで対応 → 25年度:各区においても対応



## ○ごみの減量化・資源化の新たなステージへの挑戦

・「ごみとなるもの自体を減らす」発生抑制等の推進

21年度末:— → 25年度:過剰な容器包装の削減など12取組



# 「経営者」の視点から、先を見据えて取組を進めます



## ○環境分野を通じた市内経済の活性化

【戦略1の主な施策】

横浜スマートシティプロジェクトの展開、横浜グリーンバレーの推進 等

## ○観光・MICE・創造都市よこはまの確立

【戦略2の主な施策】

MICEの誘致・開催支援、アジアからの誘客の促進 等

## ○海と空のハブ化の推進

【戦略6の主な施策】

港湾施設の更なる機能強化、港と背後圏を結ぶ道路ネットワーク整備 等



## ○市の経済を支える中小企業の競争力の強化

【戦略7の主な施策】

中小企業の技術・経営革新の促進、基礎的支援の充実 等



## ○市内企業の海外へのビジネス展開

【戦略8の主な施策】

市内企業のビジネスチャンス拡大、公民連携による国際貢献の推進 等

## ○既存施設の着実な保全の実施と有効活用

・市民生活の安全等に関連する施設の保全の実施

22年度予算額:550億円 → 25年度までの4か年見込額:2,210億円

# 市民の皆さまから信頼される市役所であり続けます！

皆さまの声に耳を傾け、思いに共感することで、  
市政に対する信頼が生まれ、市民満足は向上

## 【行財政運営の方向性】

「共感と信頼のある市政の推進」・「持続可能な財政運営」

### ◆職員の能力発揮

- ・新たな人材育成体系の構築
- ・ヒューマンスキルの向上

等

### ◆不断の行財政改革

- ・任意的経費の縮減
- ・外郭団体の見直し

等

### ◆市債発行抑制

- ・24年度予算から前年度より抑制
- (市税収入等の回復に合わせて実施)

# 現場目線にこだわり、計画を策定しました！

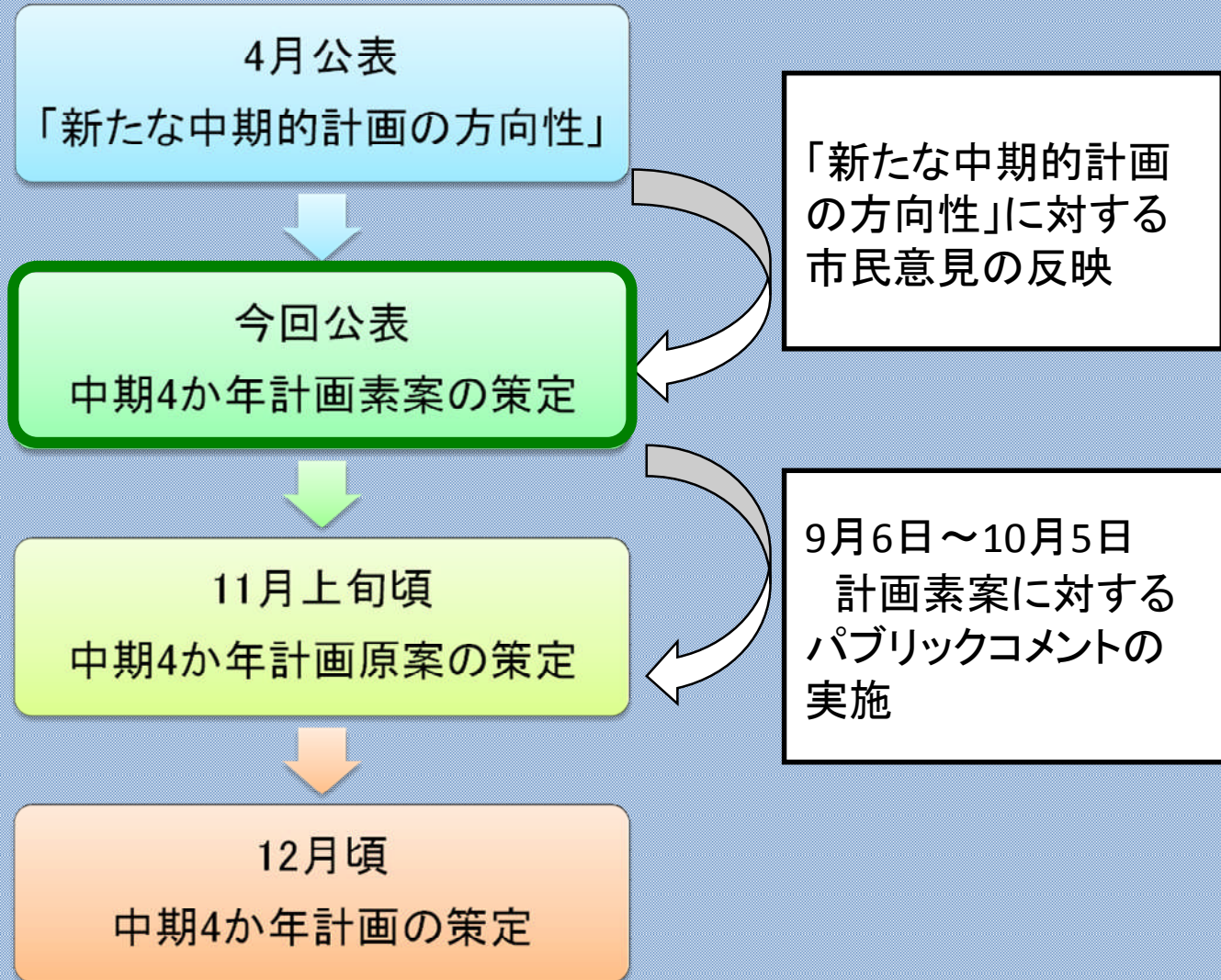
## 【出前説明会の概要】

保育所、高齢者施設、商店街、自治会町内会などに本市職員が出向き、意見交換を実施

＜実施期間＞4月～7月      ＜実施団体＞33団体、約450人



# 計画策定のスケジュール



# 皆さまからの意見を募集します！

## ①パブリックコメントの実施期間

◆9月6日(月)～10月5日(火)

## ②広報よこはま特別号(9月)による周知

◆新聞折込(9月5日朝刊)による配布

◆区役所窓口、市民情報センターで配付

## ③問い合わせ先

◆都市経営局政策課 TEL:671-3914



E N D